RYOYO

62nd BUSINESS REPORT Autumn

中間決算のご報告

2021.02.01～2021.07.31

菱洋エレクトロ株式会社

証券コード：8068

事業紹介

すべてを、つなげよう。技術で、発想で。

当社グループでは、「半導体/デバイス」と「ICT/ソリューション」を主要事業領域に、エレクトロニクス商社として取り扱う既存製品と当社独自の技術を組み合わせ、「Only RYOYO への挑戦」として付加価値の高いソリューションの創出に取り組んでいます。

お客様とその先のエンドユーザーが抱えるさまざまなお困りごとや課題を発見し、解決できるソリューションを開発、提供していきます。

半導体／デバイス事業

トップブランドからユニークなデバイスまで豊富なラインナップと的確な提案力でものづくりを支援

半導体デバイスの専門商社として長い歴史を持つ菱洋エレクトロは、世界をリードするベンダーと強力なリレーションシップを築くと同時に、5G、IoT、音声認識などの最新技術にもいち早く対応。その情報力とノウハウを活かし、単に製品を調達するだけではなく、製品開発をめぐるさまざまな課題を的確に把握して、最適な製品をご提案します。また、複数製品の組み合わせや独自ソリューションの開発により、お客様や市場のニーズに最適なご提案が可能です。

ICT／ソリューション事業

お客様が直面する課題やニーズをキャッチし業界に精通した各種領域のスペシャリストが一体となって解決までのプロセスを支援

各種ICT製品の販売に加えて、コンサルティング、SI（システムインテグレーション）、組込み機器開発、カスタマーサービスなどの機能が一体となって事業を展開しております。お客様の業界に精通し、エッジからクラウドまで幅広くカバーできるソリューションコーディネーターとして、お客様はもちろん、その先のエンドユーザーまでを視野にいれてDX（デジタルトランスフォーメーション）による課題解決や新しいビジネスモデルの創出を支援します。

60 YEARS ANNIVERSARY

菱洋エレクトロ 創立60周年記念動画 コーポレートビデオ2021

コチラからご覧ください
https://www.youtube.com/watch?v=JcRfenCeNYQ

研究開発 Only RYOYO のソリューション開発でお客様のLast One Mile をゴールにつなげます。

既存の製品だけではお客様のニーズやチャレンジがゴールに届かないことも少なくありません。
そのラストワンマイルを独自の技術とノウハウでゴールへつないでいくために、設計開発の機能を強化し、
既存製品と当社オリジナルソリューションを組み合わせたOnly RYOYO なご提案を可能にしています。

Only RYOYO ソリューションの例

- 店舗・拠点業務指示統合管理システム
- 報告書自動作成ソリューション
- 空港地上支援業務向けビジネスチャット
- 家電向け音声操作
- ビジネスチャットによる状態監視サービス

身近なところに広がる菱洋エレクトロのサービス

完成品と部品、さまざまなところで当社の商品が使われています。

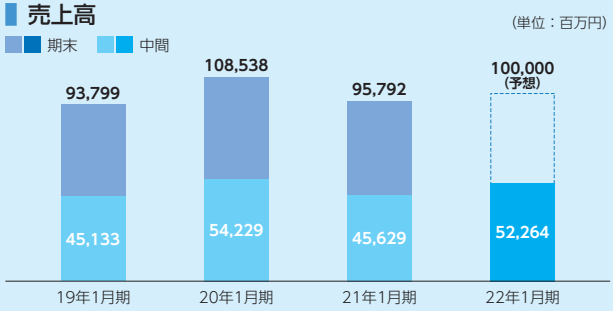
株主の皆様へ

当社第62期ビジネスレポート・秋号を
お届けするにあたり、
謹んでご挨拶申し上げます。

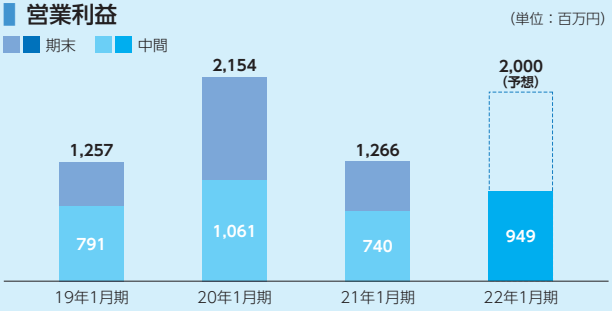
代表取締役社長執行役員
中村　守孝

財務ハイライト

売上高



営業利益



当期の概況

当第2四半期連結累計期間（2021年2月1日～2021年7月31日）における国内経済は、企業の設備投資や生産活動に回復の兆しが見られ、また、新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの接種の開始などにより消費活動も回復に転じることが期待される一方、一部地域における再度の緊急事態宣言の発令や変異株の感染拡大により依然として収束の見通しが立たず、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、製造業全般の正常化が進む中、コロナ禍におけるオンライン活動の普及やデジタル化の加速を背景に幅広い分野で需要が拡大しているものの、半導体をはじめとする部材の供給が追い付かず、一部分野では生産活動に影響が生じているほか、今後の影響の長期化が懸念されております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は522億64百万円（前年同期比14.5％増）、営業利益は9億49百万円（前年同期比28.2％増）、経常利益は11億25百万円（前年同期比34.0％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億30百万円（前年同期比43.0％増）となりました。

中期的な取り組み

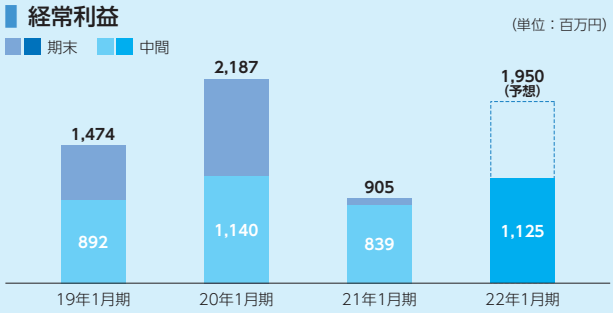
当社グループが属するエレクトロニクス商社業界は、国内市場の成熟に伴い半導体や電子部品の物販ビジネスだけでは低い収益性に留まる市場・事業構造となっており、「半導体・デバイス」と「ICT・ソリューション」を主要事業領域とする当社グループにおいても喫緊の課題となっております。

このような経営環境の下、我々は顧客満足度No.1の“新たな商社像”の実現を目指し、お客様の課題解決につながる付加価値の追求や営業生産性の向上による高収益の経営体質への変革を進めております。さらには、ビジョン・価値観・戦略を同じくするパートナーとのアライアンスも視野に、新たな事業の柱の育成にも注力し、環境変化に強い事業基盤を形成するとともに、一層の企業価値の向上を図ってまいります。

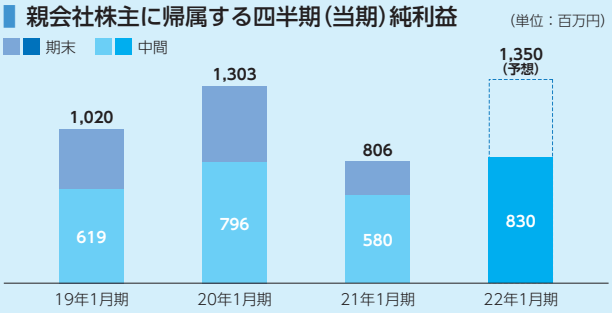
当社グループは2021年2月に創立60周年を迎えました。お客様や仕入先様、OBの皆様から温かいお言葉を頂戴し、ここまで当社が存続できたのは株主の皆様をはじめとしたステークホルダーの方々のお力添えによるものと深く感謝申し上げます。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年9月

経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

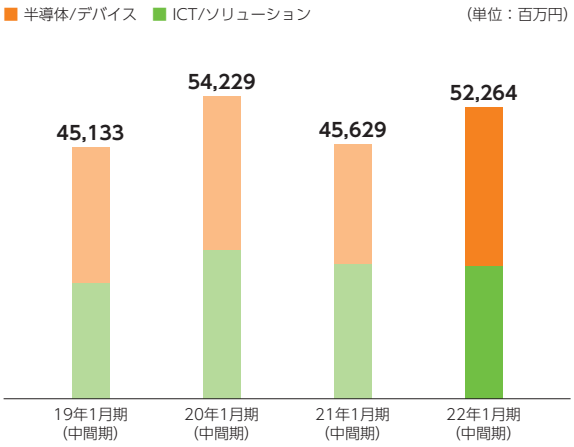


品目別売上高の概況

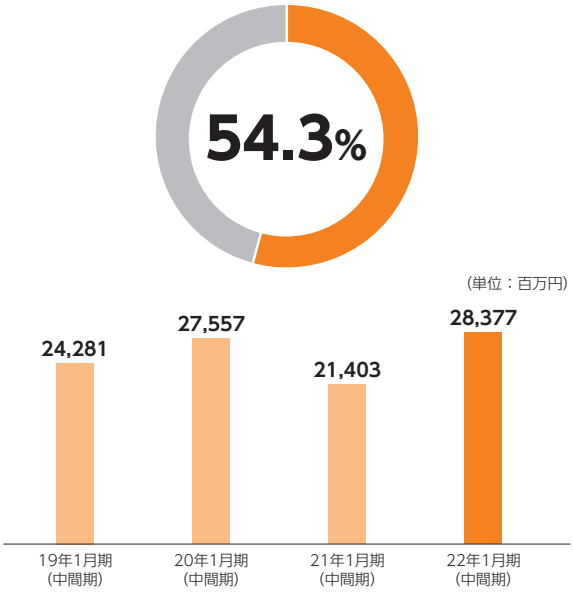
当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は522億64百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

■ 半導体/デバイス
売上高は283億77百万円で、前年同期より69億73百万円（32.6%）増加しました。
これは、主にデジタル家電向け半導体が増加したためです。

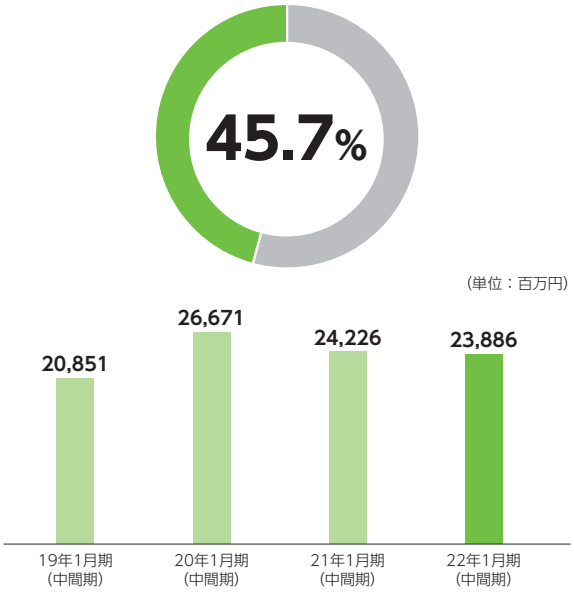
■ ICT/ソリューション
売上高は238億86百万円で、前年同期より3億39百万円（1.4%）減少しました。
これは、主にパソコン用ソフトウェアが減少したためです。



■ 半導体/デバイス



■ ICT/ソリューション



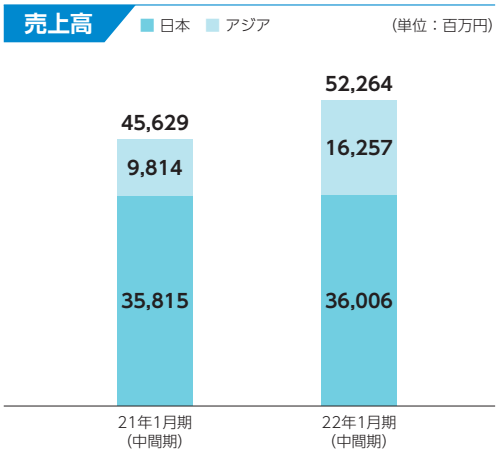
セグメント情報（所在地別）

■ 日本

パソコン向け半導体が増加したことにより、外部顧客への売上高は360億6百万円で、前年同期より1億90百万円（0.5%）増加し、セグメント利益は8億39百万円で、前年同期より1億43百万円（20.7%）増加しました。

■ アジア

デジタル家電向け半導体が増加したことにより、外部顧客への売上高は162億57百万円で、前年同期より64億43百万円（65.7%）増加し、セグメント利益は1億89百万円で、前年同期より1億16百万円（161.5%）増加しました。



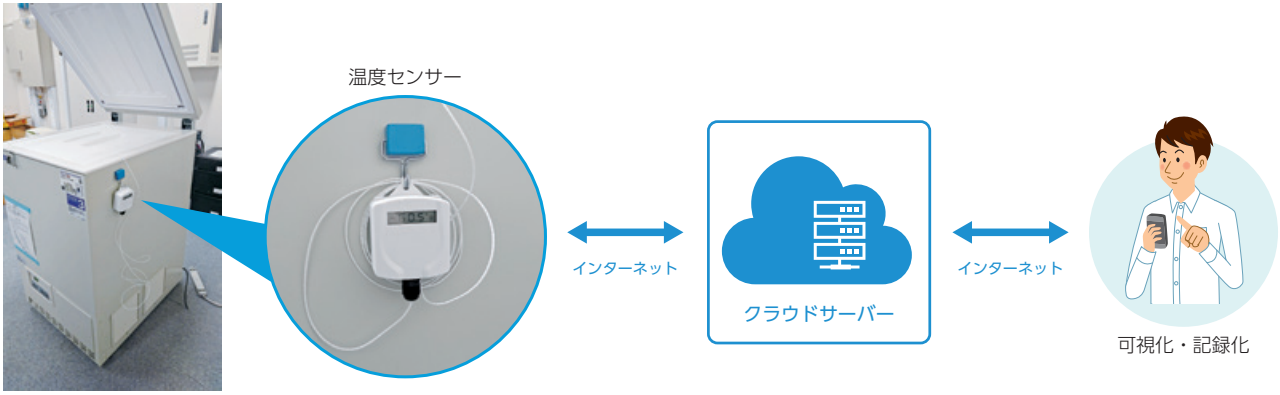
国内・海外ネットワーク

新型コロナウイルスワクチン保管用冷蔵庫の温度管理システム

当社は、注力ビジネスの1つである、5G・LPWAなどのワイヤレス通信関連の取り組みから新型コロナウイルスワクチンを保管する冷凍庫に対応した温度センサーと通信機能を組み合わせた温度管理システムを構築し、2021年5月末から提供しております。

当社の構築した温度管理システム

- 冷凍庫を開閉することなく、庫内の温度を測ることができる
- ワクチン温度を遠隔で監視し、スマートフォンやタブレットで確認ができる
- 温度の上昇など異常を検知した場合、アラートを発する



写真提供：福島県塙町

**輸送や保管時の温度管理ミスによるワクチン廃棄を防ぎ
自治体や医療機関など接種の現場を支えております。**

株主還元について

配当について

		1株当たり配当金			配当性向	DOE
		Q2末	期　末	年　間		
22年1月期（当期）	（予想）	—	60円	120円	157.4%	5.5%
	（実績）	60円	—	—	—	—
21年1月期	（実績）	60円 （普通配当：60円）	120円 （普通配当：60円） （記念配当：60円）	180円 （普通配当：120円） （記念配当：　60円）	511.5%	7.6%

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期にわたって多くの方に当社株式を継続して保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。

● 制度の概要

（1）対象となる株主様

毎年1月31日時点の株主名簿に記載または記録され、以下のいずれかに該当する株主様を対象といたします。

- 当社株式を10単元（1,000株）以上保有する株主様
- 当社株式を5単元（500株）以上保有し、かつ、1年以上継続して保有する株主様（※）

※1年以上継続して保有する株主様とは、毎年1月31日時点を基準として、同一株主番号で前年1月31日および7月31日時点の株主名簿に3回以上連続で記載または記録された株主様といたします。

（2）株主優待の内容

「ギフト商品（3,000円相当）」および「会員限定優待サービス（※）」

※国内の宿泊施設、レジャー施設、暮らしに役立つライフサポートメニュー等を特別価格でご利用いただける会員限定優待サービスです。

●会員限定優待サービスの一部をご紹介

国内約25,000軒のホテル・旅館が

最大80%OFF！

全国約1,000か所の遊園地・テーマパークが

最大65%OFF！

※会員限定優待サービスの詳細は、https://www.club-off.com/ryoyo/apps/top/fftop_main.cfmをご参照ください。

株式の状況 (2021年7月31日現在)

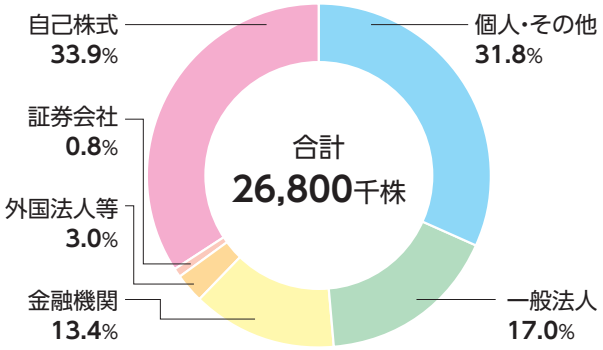
■ **発行可能株式総数** ……119,628,800株
■ **発行済株式の総数** …… 26,800,000株
■ **株主数** ……16,283名

■ **大株主**（上位10名）

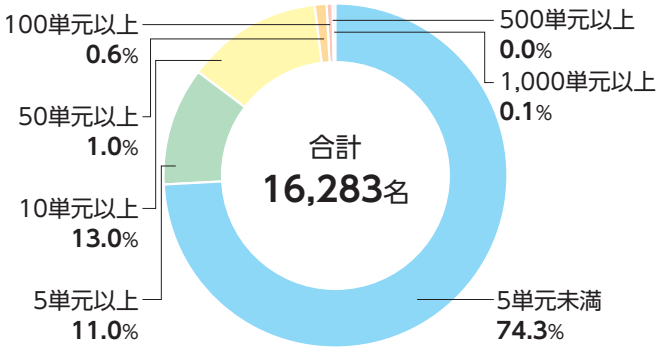
株　主　名	株式数(千株)	持株比率(%)
1. エス・エッチ・シー有限会社	2,118	11.96
2. 三菱電機株式会社	1,576	8.90
3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,494	8.44
4. 株式会社シープ商会	523	2.96
5. 日本生命保険相互会社	409	2.31
6. 菱洋エレクトロ社員持株会	281	1.59
7. 株式会社日本カストディ銀行（信託口5）	233	1.32
8. 株式会社日本カストディ銀行（信託口）	225	1.28
9. 島田義久	211	1.19
10. 株式会社日本カストディ銀行（信託口6）	210	1.19
合　　計（1～10）	7,285	41.14

(注) 1. 当社は、自己株式を9,090,577株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ **所有者別株式分布状況**



■ **所有株式数別株主数分布状況**



会社の概要 (2021年7月31日現在)

会社データ

商号	菱洋エレクトロ株式会社 (RYOYO ELECTRO CORPORATION)
本店	東京都中央区築地一丁目12番22号
設立	1961年2月27日
資本金	136億7,200万円
従業員数	連結：725名、単体：542名 (グループ総人員：795名)

役　員

代表取締役 社長執行役員	中村守孝	
代表取締役 専務執行役員	脇　清	
取締役 常務執行役員	岡﨑　靖	安田誠樹
社外取締役	早川吉春	白石真澄
	髙田信哉	大庭雅志
常勤監査役	菅野博之	
社外監査役	木村良二	秋山和美
	大井素美	

株主メモ

■ 事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
■ 定時株主総会	4月
■ 株主確定基準日	期末配当　1月31日 (中間配当を実施する時は7月31日) その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
■ 上場証券取引所	東京証券取引所第1部
■ 証券コード	8068
■ 株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
■ 単元株式数	100株
■ 公告方法	電子公告により、当社ウェブサイトに掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。 ＜公告掲載アドレス＞ https://www.ryoyo.co.jp

株式に関するお手続きについて

□ 住所変更、単元未満株式の買取・買増のご請求は、口座を開設されている証券会社にお問合せください。
なお、当社の単元未満株式の買取および買増請求に係る手数料は無料としております。
(証券会社等で別途手数料が発生する場合がございますので、詳細はお取引の証券会社等へご確認ください)

□ 未払配当金のお支払い、特別口座に記録された株式に関する諸手続き、その他株式事務に関する一般的なご質問は、下記へお問合せください。

お問合せ先	**三菱UFJ信託銀行株式会社** **証券代行部テレホンセンター** **0120-232-711（東京）** **0120-094-777（大阪）** 受付時間：土・日・祝日等を除く平日9：00〜17：00 ※左記電話番号をご利用いただけない場合 042-204-0303（通話料有料）

菱洋エレクトロ株式会社

〒104-8408
東京都中央区築地一丁目12番22号（コンワビル）
TEL: 03-3543-7711（代表）
FAX: 03-3545-3507

T.LEAGUE

菱洋エレクトロは
Tリーグを応援しています。

UD FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080 www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK

Waterless Printing. Naturally. A05

この印刷物は、環境に配慮して「森林認証紙」、「植物油インキ」、「有害な廃液を出さない水なし印刷方式」を採用しています。